

民主主義と人権

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、30年余にわたるポスト冷戦期の世界秩序に終止符を打ち、民主主義国家对強権主義国家(権威主義国家)という新しい世界の対立構造を浮き彫りにすることになりました。民主主義の危機が叫ばれるなか、今、あらためて民主主義や人権の重要性が問われています。

つまり、人権は民主主義の前提条件であり、民主主義は人権が保障されるための必須条件なのです。

『大辞泉』によれば、民主主義とは「組織の構成員が、最終決定権(主権)を所有し、行使する政治形態。古代ギリシヤに始まり、17、18世紀の市民革命を経て成立した近代国家の主要な政治原理および政治形態となった。近代民主主義においては、国民主権・基本的人権・法の支配・権力の分立などが重要とされる。現代では、政治形態だけでなく、広く一般に人間の自由と平等を尊重する立場をいう。デモクラシー」と説明されています。

私たちの理解する民主主義もまた完全なものではありません。欠点もあれば、脆弱な部分もあるでしょう。しかし、少なくとも正しい情報にもとづいて自ら考え、判断し、自分の意見を自由に言えること。法の下に誰もが平等であること。公正な選挙によって政治の代表者やリーダーを選ぶことができ、選ばれた人が間違ったことをしていると思えば代えることもできること。そんな当たり前の民主主義をこれからも未来に繋げていきたいと考える人は多いのではないのでしょうか。

また、民主主義と人権の関係については、次の言葉が端的に表しています。

さらに言えば、民主主義は正しく機能させなくてはなりません。民主主義の失敗、墮落は、ポピュリズム(衆愚政治)に陥る危険性も秘めているからです。第二次大戦前のドイツで先進的な民主主義を定めた憲法のもと、ナチスが政権を取ったのは、扇動による巧みな世論形成と国民による圧倒的な支持を受けたことによるものでした。権力を手に入れ

たナチスは、憲法を骨抜きにし、人権保障を反故にしました。そして、強権を発動して、同調しない人やユダヤ人をはじめめとする少数者の抹殺に突き進んでいったのです。私たちは、こうした歴史を重く受け止めて、反省の上に立って、一人ひとりが自分の人権を知り、社会の一員として自他の権利と自由を尊重し、守ろうとする社会を築いていくことが、民主主義を正しく機能させるための社会づくりにつながっていくのだと思います。

民主主義には二つの原則があります。それは「多数決の原理」と「個人および少数派の権利の擁護」です。この二つは一見すると矛盾しているように思えるかも知れませんが、実は、この二つの原則こそ民主主義政府の基盤そのものを支える一対の柱なのです。個人や少数者の基本的な権利と自由が守られてはじめて、本当の意味での民主主義国家と言えるのではないのでしょうか。

『民主主義のない人権も長くは続かない』

『民主主義のない人権も長くは続かない』

市教育委員会生涯学習課
人権教育推進室(新教育庁舎2階)
☎ 32・3814
FAX 33・1230
Mail:jinkenkyouiku@city.komatsushima-i.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (404) 山崎泰子・選

グループで指を貸し合い引き算の答え楽しむ一年二組
中田町 湯浅 百世

山鳩の語り合うらし幾たびもくるくるくるる来るる来るるべし
小松島町 萬宮千鶴子

枇杷に柿やマモモからもよく落ちし 枝折れし音昨日のごとし
横須町 天王谷 一

杉の木は直立不動にスクツと伸び我がに生き方教えてくれる
中田町 多田 健児

緩和されてんやわんやの日も間近街の店主の顔がほころぶ
立江町 湯浅かや子

戦争はまだ絶えぬかと憂いつつすでに冷めたる珈琲を飲む
田浦町 西 教明

うなだれし青き紫陽花雨受けてたちまち戻る瑠璃の輝き
松島町 萬野 行子

毎朝を野菜に水をかけやればホツとしたよに生き生きと見ゆ
赤石町 田原トシ子

マンシヨンの階段登る若者の足羨まし吾が足を見る
田浦町 太田カツミ

詠みたきこと山ほどあれど言葉全て使い果たせしごとまららず
中田町 松並 敦子